

2015年  
8月7日(金)

A ▶ 12:00~14:00  
B ▶ 14:30~16:30

國學院大學  
学術メディアセンター1階  
多目的ホール(東京都渋谷区東4-10-28)

対象 小学生以上(小学校低学年は保護者同伴)  
定員 80名(A:40名、B:40名) 先着順

葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」摺り実演の観覧後、お一人ずつアウトライン一色の摺り体験をしていただき、その完成品はお持ち帰りいただけます。

観覧のみご希望の場合は申し込み不要です。

主催 國學院大學博物館  
共催 公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団  
協力 太田記念美術館、山種美術館



葛飾北斎  
富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」

体感！浮世絵  
摺り実演・体験会

&

浮世絵に  
触れる・学ぶ！

夕涼み浮世絵講座



月岡芳年「和漢百物語 頓欲ノ婆々」  
(太田記念美術館蔵)



月岡芳年「月百姿 源氏夕顔巻」  
(太田記念美術館蔵)

國學院大學  
学術メディアセンター1階  
常磐松ホール(東京都渋谷区東4-10-28)

定員 270名 先着順

講演1

ブームとしての妖怪、  
アートとしての妖怪

太田記念美術館 主席学芸員 日野原 健司

講演2

こんなに面白い江戸の幽霊画

國學院大學  
文学部教授(特別専任) 藤澤 紫

主催 國學院大學博物館  
協力 太田記念美術館

2015年  
8月7日(金)

17:00~19:00



浮世絵に触れる・学ぶ! 『体感! 浮世絵摺り実演・体験会』 & 夕涼み浮世絵講座

※は必須事項です

フリガナ ※		性別	男 ・ 女
お名前 ※		年齢	歳
住所	〒	参加ご希望のものにチェックしてください <input type="checkbox"/> 実演・体験会 A (12:00～) <input type="checkbox"/> 実演・体験会 B (14:30～) <input type="checkbox"/> A・B どちらでもよい <input type="checkbox"/> 夕涼み浮世絵講座 (17:00～)	
電話番号 ※		FAX番号 ※	
メールアドレス			

【個人情報の取り扱いについて】 お申し込みの際にご提供いただいたお客様の個人情報は、本イベントの目的以外では利用いたしません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除きます)

**申込方法** **ウェブ利用の場合** 國學院大學HP→イベント一覧より本企画の告知ページ内にある申込フォームよりお申し込みください。

**往復はがき・FAXの場合** ①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号⑥参加希望イベントを明記の上、お問い合わせ先までお送りください。  
 ※参加希望イベントは、「実演体験会」A、Bのいずれか、「実演体験会」A、Bどちらでもよい、「講座」からお選びください。※「実演体験会」と「講座」の両方に参加できます。※「実演体験会」AとBは同じ内容のため、両方に参加することはできません。※「実演体験会」は、小学校低学年の場合、お子様の氏名と、同伴する保護者の氏名もお書きください。※往復はがきの場合、返信面のあて先の記入をお願いします。

●参加申込が受理されましたら、受講票を発行いたします。(FAXの方はFAXを送付・はがきの方は返信はがきを送付・ウェブ利用方はメールで返信)  
 ※先着順により定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

体感! 浮世絵摺り実演・体験会  
プロフィール

公益財団法人  
アダチ伝統木版画技術保存財団

<財団沿革・目的>

北斎や広重が描いたことで有名な「浮世絵」は、今も世界の人々に評価され、親しまれています。江戸時代、庶民の間で大流行した浮世絵は、19世紀末、ゴッホやモネなど印象派の画家たちに強い影響を与えました。表現豊かな線、簡潔な彩色、自由な発想の図柄が新鮮に映ったといわれています。これだけの影響を与えることができたのは、版というものを駆使して大量生産を可能にした伝統木版画の技術に依るところが大きいといえます。そして、版木として使われる山桜や鮮やかな発色をうみだす和紙などの天然の素材が伝統木版技術のもつ独自性 - 日本らしさ - をさらに引き立てています。

しかし近年、印刷技術の発展により職人の後継者が減り、世界に誇れるこの日本独特の印刷文化が危機に瀕しております。そのような状況の中、江戸当時と同じ技術を今に伝える伝統木版画の工房(アダチ版画研究所)が母体となり伝統木版技術の後継者育成及び系木普及を目的に設立されたのがアダチ伝統木版画技術保存財団(平成6年7月設立 文部科学省認可、文化庁文化財保護部所管)です。そして、平成25年4月より公益財団法人として新法人へ移行し、より広く一般に向けた活動を行っております。

夕涼み浮世絵講座  
講演 1

ブームとしての妖怪、  
アートとしての妖怪

太田記念美術館  
主席学芸員

日野原 健司



太田記念美術館 主席学芸員、慶應義塾大学非常勤講師。専門は近世絵画史、出版文化史。主な著作に『謎解き浮世絵叢書 月岡芳年 風俗三十二相』(著書)二玄社 2011年、『浮世絵でめぐる江戸の花』(共著)誠文堂新光社 2013年、『画狂人 北斎の世界』(共著)洋泉社 2014年、『妖怪図譜 江戸の化物大集合』(共著)平凡社、2014年。主な論文に「浮世絵版画に描かれた妖怪たち」(『江戸妖怪大図鑑』2014年 太田記念美術館)がある。太田記念美術館にて「江戸妖怪大図鑑」展、「北斎と暁斎一奇想の漫画」展、「没後120年記念 月岡芳年」展、「没後150年記念 破天荒の浮世絵師 歌川国芳」展を担当。

夕涼み浮世絵講座  
講演 2

こんなに面白い  
江戸の幽霊画

國學院大學  
文学部教授(特別専任)

藤澤 紫



東京都生まれ。1996年学習院大学大学院博士後期課程満期修了。國學院大學文学部教授(特別専任)、国際浮世絵学会常任理事、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議員。博士(哲学)。専門は日本美術史、日本近世文化史、比較文化論。主な著作に『遊べる浮世絵 体験版江戸文化入門』(著書)東京書籍 2008年、『鈴木春信絵本全集』(編著書)勉誠出版 2003年改訂新版、『超域する異界』(共著)勉誠出版 2013年、『浮世絵の至宝 ポストン美術館秘蔵 スポルディング・コレクション名作選』(共著)小学館 2009年、主な論文に「浮世絵におけるやまと絵と琳派受容一師宣、春信、そして北斎一」(『美術フォーラム21』29号 2014年 美術フォーラム21)などがある。

●展覧会のご案内 (会期中の休館日は各館のホームページ等をご確認ください)

特別展 錦絵誕生250年記念 線と色の超絶技巧

会場: 太田記念美術館 会期: 8月1日(土)～9月27日(日)

企画展 生誕130年記念 前田青邨と日本美術院 一犬観・古径・御舟一

会場: 山種美術館 会期: 6月27日(土)～8月23日(日)

企画展 明治国家と法制官僚 一井上毅没後120年記念 一國學院大學学びへの誘い

会場: 國學院大學博物館 会期: 7月11日(土)～8月7日(金)

※國學院大學博物館(入館無料)は10時から18時(入館は17時半)までの開館です。



▲國學院大學博物館 神道展示ゾーン 四季の祭礼